

2010年7月20日

各位

チャイナ・ボーチー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロジー
（ホールディング）カンパニー・リミテッド
代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語） CF0 ツァオ・シャオピン
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先 日本事務所
（日本語、中国語、英語） 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3丁目
1番2号ダヴィンチ新常磐橋7F
マネージャー シュエ ホンリン
電話番号 03-3242-8883
0034-800-1-00070（IR専用フリーダイヤル）

当社連結子会社による脱硫プロジェクトの受注に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、山東海化集団有限公司（以下「山東海化」といいます。）との間で、4基の600t/hボイラー向けに湿式脱硫エンジニアリングを提供する契約（以下「本契約」といいます。）を締結しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 契約締結の理由

本契約の相手方である山東海化は、海上石油・ガスの最大手であり、総合型エネルギー企業である「中国海洋石油総公司」の完全子会社であり、新興産業の海洋化学工業を主業務にする大型企業であります。

山東海化との協力は今度が初めてであります。北京博奇は当プロジェクトの実際の状況に基づき、独自開発した「ソルト・マッド（Salt Mud）/石灰石脱硫プロセス」を採用することにより、生産過程において産出した副産品である「ソルト・マッド」を脱硫剤に混用させます。それにより、生産過程において産出した廃棄物を再利用することができ、事業主のランニング・コスト削減に貢献するほか、環境負荷への低減にも繋がります。

当プロジェクトは北京博奇が受注した初の「ソルト・マッド/石灰石」脱硫案件であり、その技術力は従来の脱硫案件と異なり、より高い技術が求められます。当プロジェクトの受注は当社の脱硫事業ノウハウの蓄積、脱硫業務能力の更なる向上及び多元化する脱硫市場の開拓にも繋がります。

2. 契約内容

- 当事者：北京博奇及び山東海化
- 契約概要：北京博奇が山東海化の4基の600t/hボイラー向けに湿式脱硫エンジニアリング及び関連設備の設計・製造・設備調達・取付・試運転を提供する総請負契約となります。
- 契約金額：契約概要に規定された設備調達・サービス対価として、北京博奇が山東海化より8,330万人民币元（約1,068百万円ⁱ）を受領します。
- 完工時間：2010年12月末までの予定

本プロジェクトの概要は下表の通り：

建設現場	中国山東省濰坊市
契約形態	EPC 総請負（設計・製造・設備調達・取付・試運転）
装置規模	4×600 t/h

3. 業績に与える影響

本契約の締結による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

ⁱ人民元の日本円への換算は、2010年7月20日付けの中国外貨管理局による公表換算レートである100円=7.8017人民元によります。